



見るものを圧倒する高く、大きい正法寺本堂

Oshu Heritage

奥州遺産

No.17

～ときを越え
受け継がれるもの～

正法寺本堂

〓 水沢区黒石町字正法寺 〓

南北朝時代の貞和4（1348）年に無底良韶（むそりょう）禅師によって開山された大梅拈華山（だいばねんけさん）正法寺。同寺では、寛政11（1799）年に大火があり、国指定重要文化財である本堂は、文化8（1811）年に再建したものである。

日本一といわれる茅葺（かやぶき）屋根を持つ本堂は、同寺の格式と歴史を体現するかのよう。その威容を誇る。高さは約26m、横幅は約40mにも及び、その姿は圧巻。本堂は正式には法堂（ほっどう）といい、住職が仏に代わって説法（せっぽう）する道場であり、同寺でも数々の法会（ほっかい）が行われている。本尊は鎌倉時代後期に制作されたとされる「如意輪観世音菩薩（にょいりんくわんぜおんぼさつ）」。秘仏であり年に一度、10月16日に行われる熊野大権現大祭祈禱（きたう）会で御開帳（ごかいだう）される。宗門の僧侶（そうりょ）が座禅修行（ざぜんしゆぎやう）を行う曹洞宗（そうどうしゆ）地方専門僧堂（ちほうせんもんそうだう）である正法寺。今もなお多くの僧侶（そうりょ）が日々厳しい修行（しゆぎやう）を続けている。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法
パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

モデルハウス
公開中

予約
不要

10:00
17:00

パナソニックビルダーズグループ

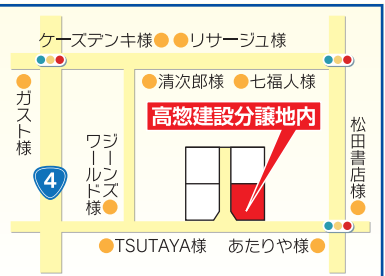
高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

0120-516-812
<http://www.takasou.net/>



大切なものを守る思いをより強く、長く。
高耐震性能の住まい。



高惣建設

検索



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約26円です。】